

第二次栄区読書活動推進目標(原案)について

区民の皆様のご意見をお聞かせください!

【趣旨】

横浜市では、「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」を平成26年4月に施行し、第一次横浜市民読書活動推進計画(平成26~30年度)を策定しました。

栄区では、この計画に基づき、(第一次)栄区読書活動推進目標を平成27年3月に策定し、区民の皆様が気軽に読書に親しめるよう、読書活動を推進してきました。

その後、平成28年度までに全ての小中学校及び特別支援学校に学校司書が配置されるとともに、平成29年度には、飯島中学校と西本郷中学校が「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣より表彰されました。また、平成30年10月にセーフコミュニティ再認証を取得するなど、栄区の読書活動を取り巻く状況は大きく変わろうとしています。

栄図書館の貸出冊数は、令和元年度で年間40万冊を超えており、区民1人あたりで換算すると市内第2位となり、区民の読書活動は高い水準にあります。

このたび、令和元年12月には、第二次横浜市民読書活動推進計画(令和元~5年度)が策定されましたので、これまでの取組の成果と課題を踏まえ、栄区の地域性に対応した読書活動の推進を図るため、今後、おおむね5年間の第二次栄区読書活動推進目標を策定します。

第二次栄区読書活動推進目標と具体的な取組(原案)



目標1 読書を身近で気軽に親しめるようにします。

読書関連施設(あーすぶらざ映像ライブラリー・情報フォーラム、地区センター及びコミュニティハウスの図書コーナー)に対する区民の認知度を向上させて読書活動の場としての存在感を発揮させます。

また、図書館及び読書関連施設が所蔵している図書資料の情報、読書活動団体に関する情報、読書関連イベント等の情報を区民に向けてタイムリーに発信します。

〈具体的な取組〉

- ◆区役所や図書館などで読書関連施設を定期的に紹介し、読書を身近で気軽に親しめる場としてPRします。(新規)
- ◆毎年11月の「市民の読書活動推進月間」を中心に、図書館及び読書関連施設では、イベントの開催や図書資料の企画展示などを行い、子どもから高齢者まで、より多くの人が読書に親しみ、かつ楽しむことができるようにします。(継続)
- ◆乳幼児には、幼少期から読書に親しむ習慣をつけるため、図書館司書が図書館及び区役所の乳幼児健診において、おはなし会、読み聞かせ、絵本の紹介などを行います。(継続)
- ◆図書館及び読書関連施設のホームページの充実を図ります。また、区役所のホームページでは、区内の読書活動に関する情報を一元的に取り扱うとともに、図書館及び読書関連施設のホームページとリンクを貼ります。(新規)



【消防ワールド&おはなし会】令和元年11月9日開催
栄消防署との協働により防災体験と消防おはなし会を
パッケージしました。



【読み聞かせ】あーすぶらざでは、映像ライブラリー
で二言語の読み聞かせを行いました。

目標2 読書活動の魅力高め区民の読書意欲を向上させます。

区役所と図書館等が連携して読書活動推進事業を効果的に実施します。
図書館、あーすぷらざ、小中学校では、司書によるレファレンスサービスを充実させて、利用者の満足度を高めます。

〈具体的な取組〉

- ◆読書啓発イベントとして、ビブリオバトル（誰でも参加できる本の紹介ゲーム）、読書講演会などを開催し、読書活動のきっかけになるようにします。（継続）
- ◆読書意欲の向上を図るため、読んだ本の記録や感想を書き残す読書ノート、親子のえほんノートなどの啓発グッズを作成し配布します。（継続）
- ◆図書館、あーすぷらざ、小中学校では、利用者の調べたいこと、探している図書資料などの相談ごとに対する司書のレファレンスサービスについて、的確な対応に心掛けて利用者の満足度向上につなげます。（新規）
- ◆図書館の中庭及びテラス、上郷地区センターの西花壇などは快適な読書活動に寄与する資源として活用します。（継続）
- ◆開館から30年以上が経過した図書館の施設・設備の老朽化対策を計画的に推進します。また、図書館及び読書関連施設では新型コロナウイルス等の感染予防対策を徹底するとともに、利用者のマナー向上を図り、誰もが快適で安全・安心して読書活動を行えるようにします。（新規）



【ビブリオバトル】令和元年12月7日開催
バトルは市立中学6校の生徒と区内で読書活動に携わる成人の方にお願ひしました。



【読書講演会】令和2年2月6日開催
身近な大人が手渡す本が子どもの生きる力を培うことについて、大変ユニークで興味深いお話をいただきました。



【読書ノート&親子のえほんノート】

目標3 読書活動ネットワークの充実を目指します。

図書館では、読書活動の拠点として読書活動を支援するためのセンター機能を強化し、読書関連施設及び小中学校との連携を目指します。

また、あーすぷらざは、世界の多様な文化に触れ、環境・平和・人権など世界規模で起きている問題を考えることができる専門図書館として引き続き機能していきます。

読書活動の担い手となるボランティアの発掘・育成を推進するとともに、ボランティアのスキルアップや相互交流を図り、ネットワークづくりを促進します。

〈具体的な取組〉

- ◆図書館と読書関連施設の連携を推進します。（新規）
- ◆区民から寄贈された本を再利用し、図書館及び読書関連施設の蔵書を充実させます。（継続）
- ◆司書教諭及び学校司書のスキルアップのための支援、図書館蔵書の教職員向け貸出しなど、図書館と小中学校の連携を強化し、学校図書館の充実に取り組みます。（継続）
- ◆読み聞かせ・わらべうた、図書修理など、ボランティア活動の場や機会を提供するとともに、実習と交流を組み合わせた講座、講習会などを開催し、ボランティアのスキルアップと相互交流を図ります。（継続）



【読み聞かせボランティア講座】令和元年12月3日開催
豊田地域ケアプラザではボランティアのスキルアップのために、実演を交えた講座としました。

※第二次目標では第一次目標における取組の成果と課題を踏まえ一層の深度化を図ります。

「第二次栄区読書活動推進目標（原案）」について ご意見をお聞かせください！

栄区では、第二次横浜市民読書活動推進計画を踏まえて、新たに第二次栄区読書活動推進目標を策定します。

提出期間 令和2年10月1日（木）～10月31日（土）

提出方法 「意見用紙」にご記入のうえ、次のいずれかの方法によりご提出ください。

- ①持参：栄区地域振興課生涯学習支援係（栄区役所本館4階47番窓口）（月～金曜日8:45～17:00）
栄図書館（3番窓口）（火～金曜日9:30～19:00 土・日・月曜日、祝日9:30～17:00 休館日10月19日（月））
- ②郵送：〒247-0005 横浜市栄区桂町303番地19
栄区地域振興課生涯学習支援係あて（当日消印有効）
- ③Eメール：sa-chishin@city.yokohama.jp
- ④FAX：045-894-3099 栄区地域振興課生涯学習支援係あて

◎目標（原案）及び意見用紙は次の方法でもご確認いただけます。
（区民意見聴取のHP）

第二次栄区読書活動推進目標 で検索

（URL：https://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/kurashi/kyodo_manabi/manabi/shogaigakushu/dokusho/dokusyomokuhyou.html）

※目標（原案）及び意見用紙の配布場所

- ・栄区役所地域振興課生涯学習支援係（栄区役所本館4階47番窓口）
- ・栄図書館（3番窓口）
- ・区内地区センター（3か所）及びコミュニティハウス（4か所）
- ・あーすぷらざ

<意見聴取に関する注意事項>

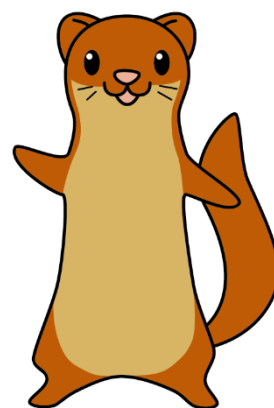
- お聞かせいただいたご意見については、第二次栄区読書活動推進目標の策定及び今後の読書活動推進にあたって、参考にさせていただきます。個別の回答はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ご意見の提出に伴い取得した氏名、住所等の個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理します。

[お問い合わせ]

栄区地域振興課生涯学習支援係
〒247-0005 栄区桂町303番地19
TEL：045-894-8395 FAX：045-894-3099

栄図書館
〒247-0014 栄区公田町634-9
TEL：045-891-2801 FAX：045-891-2803

みなさんのご意見をお待ちしています！



意見用紙

提出締切：令和2年10月31日（土）

第二次栄区読書活動推進目標（原案）へのご意見をご記入ください。

目標1（読書を身近で気軽に親しめるようにします。）について

目標2（読書活動の魅力を高め区民の読書意欲を向上させます。）について

目標3（読書活動ネットワークの充実を目指します。）について

その他ご意見がありましたらご記入ください。

ご意見ありがとうございました。

栄区内に在住・在勤・在学かお知らせください（該当するものに○をつけてください）。

在住 ・ 在勤 ・ 在学